

## 東京医科大学医学会幹事会要旨（令和5年5月）

### 報告事項

#### 1. 庶務報告

##### 1) 総会開催予定報告

##### ① 第190回 令和5年6月17日（土）

当番分野：医学教育学、消化器外科・移植外科学

受賞講演：医学会奨励賞：山下 凱（耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 博4年）、山元 智史（医学総合研究所 特任助教）、長瀬和可子（呼吸器・甲状腺外科学 博3年）、谷藤 章太（細胞生理学 助教）

ミニシンポジウム：基調テーマ：「低侵襲癌治療の現況～基礎から臨床まで」

1. 大野 芳正 主任教授（泌尿器科学）
2. 西 洋孝 主任教授（産科・婦人科学）
3. 黒田 雅彦 主任教授（分子病理学）
4. 落谷 孝広 教授（医学総合研究所）

特別講演：永川 裕一 主任教授（消化器・小児外科学）

演 題：「消化器外科におけるロボット支援手術の現状と今後の展望」

座 長：鈴木 修司 主任教授（消化器外科学）

特別講演：山中 岳 主任教授（小児科学）

演 題：「てんかんと神経炎症」

座 長：西 洋孝 主任教授（産科・婦人科学）

一般演題：ポスター発表（一般・医学部学生・大学院生（計35演題））

1. 神経系：10題
2. 生体防御系：2題
3. 腫瘍系：7題
4. 器官系機能解析：8題
5. 分子・細胞機能解析：7題
6. 社会・情報・教育系：1題

※パワーポイント資料による Zoom 形式発表

募集期間：令和5年2月6日～4月8日

##### 2) 総会開催予定

##### ① 第192回 令和5年11月4日（土）（予定）

当番分野：微生物学、精神医学

特別講演：内ヶ崎 西作 主任教授（法医学）

特別講演：里 見 和浩 主任教授（循環器内科学）

募集期間：令和5年7月下旬～8月下旬（予定）

##### ② 第193回 令和6年6月15日（土）（予定）

当番分野：病態生理学、呼吸器・甲状腺外科学

募集期間：令和6年2月下旬～4月上旬（予定）

#### 2. 編集報告

##### 1) 巻頭言：81巻2号～81巻3号

##### 2) 編集状況報告

##### ① 81巻1号：発行済

##### ② 81巻2号：最終校正中

##### ③ 81巻3号：入稿中

##### ④ 81巻4号：投稿募集中

#### 3. 臨床懇話会報告

##### 1) 開催及び開催予定報告

##### 〈開催報告〉

第512回（05.01.24） リウマチ・膠原病内科学  
太原恒一郎 臨床准教授

第513回（05.02.13） 整形外科科学  
西田 淳 教授

第514回（05.04.28） 総合診療科  
山口 佳子 臨床講師

##### 〈開催予定〉

第515回（05.05.19） 消化器内視鏡学  
杉本 光繁 教授

第516回（05.06.29） 眼科学  
臼井 嘉彦 教授

### 審議事項

#### 1. 令和4年度収支決算について

\* 令和4年度収支決算（資料6-1～6-5）について説明があり、承認された。

\* 支出超過については、研究業績システム導入費用が要因となった。

#### 2. 会計監査報告について

\* 上記同様、承認された。

#### 3. 令和5年度収支予算書（案）について

\* 令和5年度収支予算案（資料8-1～8-2）について説明があり、承認された。

\* 大学からの運営補助金は、令和3年度をもって終了、令和4年度より補助金はなし。

\* 各科目予算額は概ね減額としたが、委託費のみ研究業績プロ年間保守費用を見込み計上した。

\* コロナ禍により中止となっていた「医科学フォーラム」の再開の要望があり、今年度予算計上していないが、予備費もしくははその他科目の余剰予算より支出することとする。

\* 今後の医学会総会の開催方法について、一般演題発表は録画・見逃し配信は利便性が高く好評ではあるが、一方通行になりやすい。一方で対面開催の場合、発表時特有の緊張感の経験も重要であり、OnTimeならではの良さもある。今後の動向を考慮しつつ、引き続き検討する。

#### 4. 第191回医学会総会開催 外部委託開催について

\* 第191回医学会総会開催（資料9）について説明があり、前回同様、外部委託運営とし、その費用について承認された。

#### 5. 今後の医学会の在り方

\* 今後の医学会費の徴収については、今年度は例年通り徴収することとする。

\* 論文投稿する場合は、First authorではなく、Corresponding author から徴収するべきである。

\* 医学科生、修士・博士（一部）院生は会費不要とし、連携校・施設についてはこれまで不要としていたが、今後は会費徴収することとする。また「会費」ではなく「学会参加費」もしくは「論文投稿費」等名目変更し、また

必ず明記しておく必要がある。

\* 医学会は学内組織図に記載されておらず、「法人化」については引き続き検討する。

6. その他

医科学フォーラムについて

\* 15～6年前より若手研究者育成を目的とし、外部研究

者の講演及び若手研究者との意見交換を行う場として活用された。今年度より再開を要望する意見があった。

以上の議題について審議され、すべての案件は承認された。